広報

ひろば たいせつ

8月号目次

P２～３ … たいせつなここがポイント
P４～５ … 田んぼアート2019
P６～７ … たいせつＨＯＴニュース
P８ …… ＪＡグループ通信
P９ …… 金融課からのお知らせ
P10 …… コイン精米機お盆営業のご案内・たいせつのあゆみ
お盆営業のご案内

2019
8月号
Vol.198

たいせつ

田んぼアート2019 ～がんばろう北海道～

ホームページＵＲＬ　http://www.jataisetu.or.jp/

たいせつなここがポイント

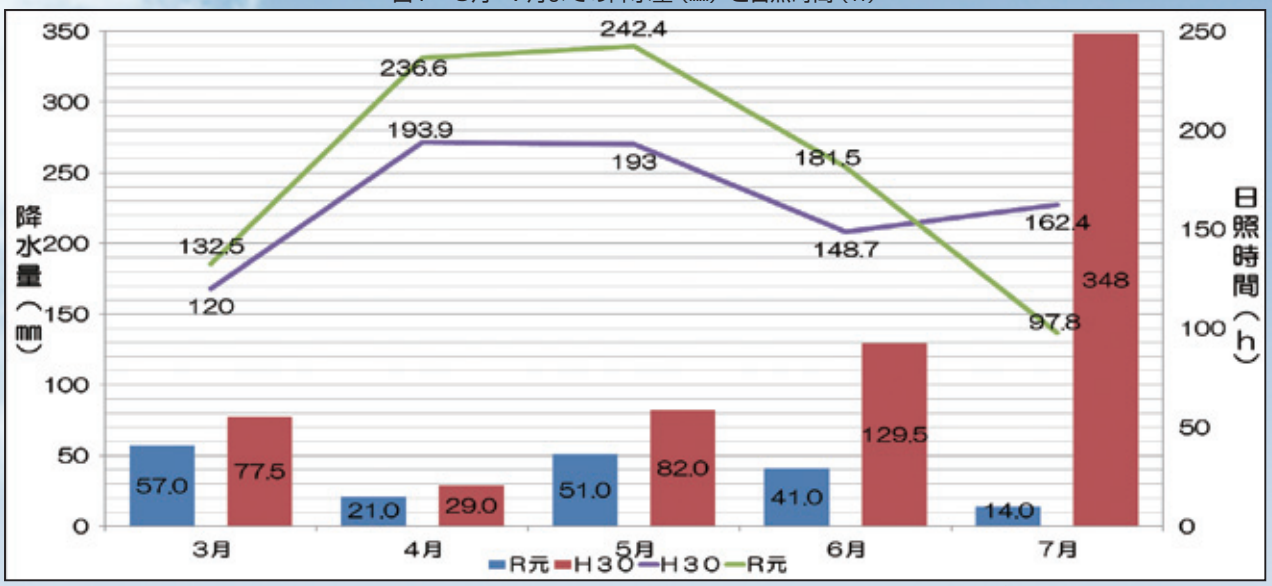
ＪＡたいせつ営農部　農産販売課

水稲編

◆本年の生育状況について

稲の生育状況は春先から続く好天と降水量が少ない（図１参照）こともあり、平年に比べ生育が早く推移しています。今後は登熟期に向けて大事な時期となるため、天候に注意しつつ稲の生育状況に応じた適切な水管理と病害虫防除を行い、良品質米生産に努めましょう。

図1　3月～7月までの降水量（㎜）と日照時間（h）



※R元年7月のデータは7月21日までの数値

◆仕上げの水管理と収穫適期の確認

1　登熟期の水管理

登熟期間に土壌水分が少なく、干ばつになると粒張り不良となり収量低下の原因となるばかりでなく、乳白・心白米による品質の低下も招きますので、土壌状態に応じた落水とその後の走水によって、水田に亀裂が生じないようにしましょう。

≪間断灌漑の実施≫

出穂期以降は入水時の水深を４～５㎝とし、その後水田内の水がなくなるまで入水せずに１～２日間落水状態で管理し再び入水します。このような管理を落水時期まで繰り返し行うことで、根に酸素が供給され根の活力が維持されます。

≪落水時期の目安≫

落水は出穂後 25 日前後を目安としてください。透水性不良で乾きにくいほ場では出穂期での落水も可能ですが、**その場合は土壌の乾燥状態を見て走り水管理ができるように溝切りが実施されている必要**があります。

2　収穫適期の確認

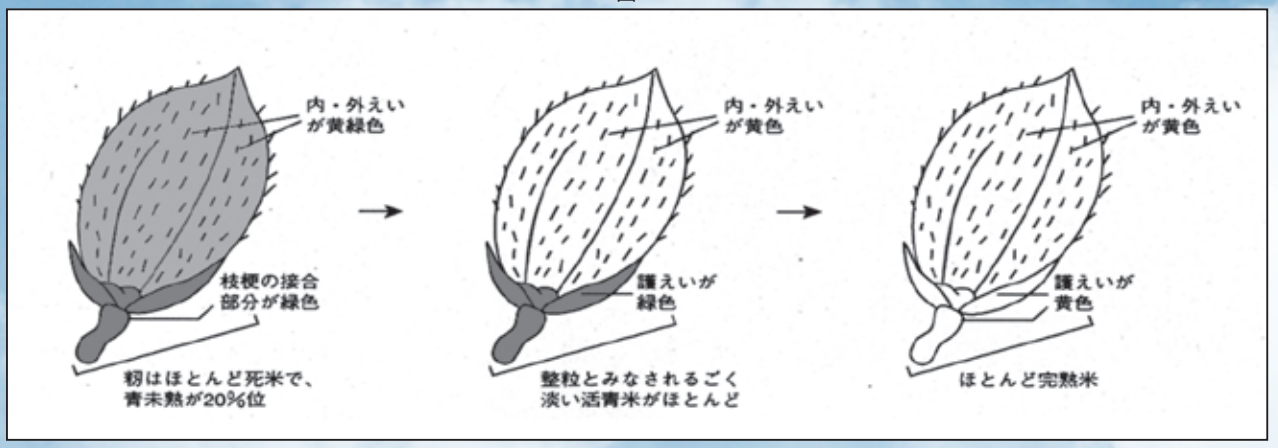
≪籾の色による判断≫

近年続いている不安定な天候の影響により、積算温度のみでの収穫適期の判断が難しくなっています。登熟期に籾が黄色くなる現象『黄化』を利用して収穫適期を判断しましょう（図２参照）。黄化は１日当たりに２～３%程進むため、遅れ穂以外の籾が 90 ～ 95%が黄化し完熟籾※となったタイミングが刈り取りの適期です。

※完熟籾の判断は籾の付け根にある護えいが黄色くなっていることで判断をしましょう。

写真1

図２



≪玄米サンプルによる判定≫

整粒歩合 80%以上を目標として収穫日を予測します。整粒 60%以上の稲の場合、晴れの日で１日当り２%程度の青米が整粒になると判断します。ほ場の生育差が大きい場合には、１回だけの判定では困難なので再度玄米判定を行います。また、判定の結果刈取適期が１週間以上先の場合も再度玄米判定をして下さい。

畦畔等への農薬散布は細心の注意を！

除草作業の省力化のために畦畔や敷地周辺への除草剤散布が増えています。『作業に慣れてるから大丈夫。』や『少しくらいかかっても平気だろう。』などの油断もドリフト（飛散）が発生する要因の１つです。もしも残留農薬が検出された場合は、調査料金や被害に応じた補償等が発生する場合もあるため、周辺に水田や畑、ハウスなどがある場合は風向きやハウスの開閉状況などを十分に配慮してドリフトを未然に防ぎましょう。

畑作編

1 大　豆

（１）害虫防除について

開花期も過ぎ、今後の大豆の主要害虫である「マメシンクイガ」の防除を実施しましょう（表１参照）。莢伸長始め（およそ半数の株に２～３ｃｍに達した莢がついた時期）から７日目頃が１回目の防除時期となり、その 10 日後に２回目の防除となります。

１回目の防除薬剤は合ピレ剤とし、２回目は有機リン系剤を使用して下さい。

プレバソンフロアブル５につきましては、合ピレ剤と同様に１回目の使用として下さい。

表１　「マメシンクイガ」防除薬剤

	薬剤系	薬剤名	希釈倍率	10a 当薬量	使用時期
１回目（莢伸長始めから７日目頃）	合ピレ剤	ゲットアウトWDG	3,000	33g	収穫 7 日前／３回
		トレボン乳剤	1,000	100ml	収穫 14 日前／２回
	ジアミド系	プレバソンＦＬ５	4,000	25ml	収穫 7 日前／２回
２回目（１回目防除から 10 日後）	有機リン系	エルサン乳剤	1,000	100ml	収穫 7 日前／２回
		トクチオン乳剤	1,000	100ml	収穫 30 日前／３回

※※10a当りの水量はすべて100ℓ

（２）収穫の準備をしましょう。

収穫作業の効率化と品質向上のため雑草の抜き取りをなるべく行いましょう。また、わい化病株が見受けられる場合も汚粒などにより品質低下の原因となりますので、併せて抜き取りをお願い致します。

ート2019
北海道～』特集

田んぼをキャンバスに見立て、稲の葉色の違いを利用して絵を描く「田んぼアート 2019 ～がんばろう北海道～」が見頃を迎えています。

縦 40 m、横 170 mのキャンバスに北海道産米「ななつぼし」、「紫稲」、「黄稲」、「べにあそび」（赤）、「ゆきあそび」（白）、「あかねあそび」（橙）の６色の稲により色鮮やかにキャラクターたちが描かれています。

６月８・９日に約 300 人の方々のご協力により植えられた稲は、６、７月の天候により順調に成長し、７月中旬からは見ごろを迎えることができ、見晴台から見ると、旭川市のゆるキャラ「あさっぴー」と「ゆっきりん」、鷹栖町のゆるキャラ「あったかすくん」の絵がきれいに浮かび上がっています。

また、この時期になると新聞などのメディアにも取り上げられ、平日でも遠方から来られる方や家族連れのお客さんなどで大変賑わっています。

この「田んぼアート」は８月中旬頃までが見頃となっており、８月 24 日（土）には「第 11 回田んぼアートフェスティバル」を下記スケジュール（予定）により開催致しますので是非ご家族皆さんでご来場ください。

第11回田んぼアートフェスティバル

開催日時　令和元年８月 24 日（土）12：00 開場　13：00 開会（雨天決行）
開催場所　田んぼアート特設会場（旭川市東鷹栖７線 18 号）

スケジュール（予定）　　**司会：林ゆかり**

12：00　テントブース開店（ラーメン、焼き鳥、ビール、子供縁日ほか）
13：00　吹奏楽部演奏会
13：30　塗り絵アートに挑戦！
　　動物ふれあい体験コーナー
14：00　ステージイベント①　“菅野優斗”三味線披露
15：20　ダンスイベント
15：45　◯×クイズ
16：20　豊作祈願！もちまき
17：20　ステージイベント②　“かのんぷ♪”ライブパフォーマンス
18：00　よさこいソーラン踊り
18：40　屯山太鼓“行燈”
19：00　田んぼアートライトアップ
19：10　たいせつ大抽選会
20：00　花火大会

主　催：ＪＡたいせつ田んぼアート実行委員会
事務局：ＪＡたいせつ農業振興課（☎ 57-2357）

田んぼア
『～がんばろう

7月13日（土）たいせつ農産物直売所田んぼアート支店オープン

今年もたいせつ農産物直売所田んぼアート支店がオープンしました。

農産物販売協議会の会員が一生懸命育てた野菜や『愛すご飯』などの特産品をはじめ、野土花加工品（しそジュース等）や手芸品（クラフトバッグ）の販売も行っています。

また、オープン記念として本店と『ゆでとうきび』を同時販売し、午前中のうちに完売しました。

本店では開店前からお客様が並んでおり、本店限定販売の『笹だんご』や『五目ごはん』などの野土花商品、紋別出塚水産『もんべつさつま』も次々と完売し、約250人が来店しました。

田んぼアート支店は、８月14日（水）までの営業となります。

7月12日（金）田んぼアートヒエ取り作業

ＪＡたいせつ女性部では、田んぼアートのヒエ取り作業を女性部員11名の参加により行いました。

少ない人数でしたが皆さんの協力のおかげで田んぼアートがより綺麗に見られるようになりました。

参加者の皆さん大変お疲れ様でした。

また２回目のヒエ取りを８月９日（金）に行います。

7月20日（土）田んぼの生き物調査

食育活動の一環として、JAたいせつ青年部の主催による「田んぼの生き物調査」を開催しました。

当日は全農の山崎敏彦氏を講師にお招きし、約90名の親子が、田んぼアート圃場に入り田んぼに住む生き物たちを探し、普段見られない生き物達に子供達は目を輝かせていました。それぞれ捕った生き物を発表し、終わりには、「田んぼと生き物達は密接な関係があり、皆さんがお米をたくさん食べる事により、生き物達も住むことができます。」と講演があり、参加者は熱心に話を聞いていました。

今後も食農・食育活動を行い田んぼや農業の大切さを伝える活動を行っていきます。

6月28日（金）　ＪＡたいせつ女性部視察研修

　ＪＡたいせつ女性部では部員39名の参加により日帰りの視察研修を開催致しました。
　はじめに石狩市にあるホクレンパールライス石狩工場へと向かい、映像や展示物を通して分かりやすく、そして楽しみながら、工場の生産過程について学ぶことができました。
　その後、ＡＮＡクラウンプラザホテルにて昼食を挟み、今回のメインである劇団四季「リトル・マーメイド」を鑑賞しました。まるで海の世界にいるように泳ぎまわる人魚や海の生き物たち、そしてアリエルの強い希望や勇気に感動で目を潤ませる方もいました。
　劇団四季鑑賞後は砂川ハイウェイオアシスにて買い物を楽しみ帰路につきました。
　参加者の皆様一日大変おつかれさまでした。来年も皆様のご参加お待ちしております。

7月10日（水）　たいせつ農協鷹栖年金友の会日帰り研修旅行

　たいせつ農協鷹栖年金友の会日帰り旅行を森のゆホテル花神楽において36名の参加者により開催いたしました。
　午前中は温泉でゆっくりされる方々と、近くにあるパークゴルフ場でプレーする方々とで別れましたが、午後からは参加者一同で会食が開かれました。会食の中では歌自慢・のど自慢がカラオケで美声を披露されました。
　来年も楽しい日帰り旅行が出来るように計画いたしますので、多くの方の参加をお待ちしております。

7月10日（水）　たいせつ良質米生産研究会　視察研修開催

　たいせつ良質米生産研究会では、会員12名出席により視察研修を開催致しました。
　はじめに鷹栖地区18町内会の舟根輝好様の“湛水”直播ほ場にて上川農業改良普及センターの竹内普及指導員により栽培に係る基本技術や本年度の生育についてご説明を頂き、次に鷹栖地区北成北農事組合の三上竜様の“無代かき”ほ場にて普及センターの内田専門主任から作付概要や生育状況についてご説明を頂きました。
　会員の皆様からは積極的に質問や意見交換が行われ、生産工程管理の意識向上において大変有意義な研修となりました。

7月11日（木）　無人ヘリ安全運航講習会・練習会開催

ＪＡたいせつ無人ヘリ防除運航協議会では、安全運航講習会・練習会を開催致しました。

はじめに鷹栖研修センターにて鷹栖神社による運航安全祈願を行い、その後、松原代表理事組合長より本年の運航にむけ、ご挨拶をいただきました。

続いて鷹栖支所営農センターにて北日本スカイテック（株）旭川サービスセンター宮崎所長をお招きし、安全運航講習会が行われ、事故事例などを基に安全な飛行や注意点を再確認することができました。

また、終了後には、講習会で学んだ事の再確認ため、東鷹栖検査場駐車場へ移動し、飛行練習会も行われました。

オペレーターにとっては、７月21日より始まる水稲本田防除にむけて、とても良い準備となりました。

7月17日（水）　第２回　水稲直播栽培現地講習会

ＪＡたいせつ「稲穂の里」協議会直播部会では、第２回目の水穂直播栽培現地講習会を開催いたしました。

講習会は鷹栖地区18町内会の舟根輝好様の直播ほ場にて上川農業改良普及センター竹内直洋普及指導員より、生育の経過や今後の管理のポイントについてのご説明を頂きました。

ＪＡたいせつ「稲穂の里」協議会では、直播栽培の技術向上と収量安定に向け、研修会を今後も開催して参りますので、生産者皆様のご参加をお願い申し上げます。

また、直播栽培についてご質問などはございましたら、農産販売課までお問い合わせください。

お問い合わせ先

本所営農センター　農産販売課　（５７－２３５７）
支所営農センター　営農施設課　（８７－４１１１）

圃場の様子

講習会の様子

7月17日（水）～19日（金）　田んぼアートサミット

静岡県菊川市において2019全国田んぼアートサミットin菊川市が開催されました。

田んぼアートサミットとは、全国の田んぼアートを行う団体が一堂に会し、事例発表やディスカッション、農業や自然に関する講演会、懇親会の中で意見交換を行う、年に１度のイベントです。

今回は北海道から九州まで全国25の団体が参加し、サミット前段の会議では今後の田んぼアートや来年の2020東京オリンピックでの取り組みなどの意見が交わされました。

その後のサミットでは女優の工藤　夕貴さんより「食と農業、そして健康」～田んぼは生命の出発点～と題した基調講演があり、またパネルディスカッションではテーマを「田んぼアートの未来と可能性」として、今後の田んぼアートの事業展開や田んぼアートこれからの在り方ついてディスカッションが行われました。

懇親会では様々な地域の方々と交流を行うことができ、それぞれの地域での田んぼアートを行う上での課題など意見交換を行うことができました。

JAグループ通信

ＪＡ北海道中央会

７月３日に全道ＪＡの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和２年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年は国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す５年に１度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等、を要望しました。引き続き、ＪＡグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。

ＪＡ北海道信連

札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。ＪＡバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年は、７月６日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西４丁目で植栽を行いました。

ＪＡらしい緑化事業への参加を通じて、ＪＡバンクは豊かな地域社会づくりに貢献しています。

ＪＡ共済連北海道

ＪＡ共済連では、７月６日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ６時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、ＪＡ共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのＴシャツを着て一生懸命走ることで、ＪＡ共済を大きくＰＲしました。

今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「ＪＡ共済」を知っていただくよう活動していきます。

ホクレン

ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなで走ろう！陸上教室」を開催しています。今年は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む６校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けております。厚真中央小学校では４～６年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。

ＪＡ北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

ＪＡグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はＷＥＢサイトをご覧ください。

女性農業者のみなさんへ

農業者年金は国民年金に上乗せできるあなた自身の積立年金です

老後生活への備えは十分ですか?

ポイント1

農業者年金は「終身年金」ですので、
女性の長い老後を**しっかりサポート**します。

ポイント2

家族経営協定を結べば
保険料の国庫補助も受けられます。
女性の農業経営への参画を**しっかり応援します!**

ポイント3

保険料が全額社会保険料控除の対象で、
高い節税効果!

ご興味のある方は当JAまでお手数ですがご連絡ください。
JAたいせつ　本所金融課　(0166) 57-2311
鷹栖支所管理金融課 (0166) 87-2121

コイン精米機 お盆営業のご案内

日頃より当ＪＡコイン精米機をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
標記について、お盆期間中の休業日が下記のとおりとなっていますのでお知らせ致します。

８月９日(金)　～　８月19日(月)
※本支所営農センター前設置コイン精米機

新規採用職員紹介

（令和元年７月１日付）

出蔵（でぐら）　博（ひろし）
購買部機械燃料課
自動車農機サービス係

「組合員の皆様よろしくお願いいたします。」

人事異動がありました

（令和元年７月22日付）
（　）異動前勤務

平尾　悟
営農部営農施設課施設利用係主任
（購買部機械燃料課
自動車農機サービス係主任）

７月

7月10日　ライスセンター安全大会
　　鷹栖年金友の会日帰り旅行
7月11日　無人ヘリ安全大会
7月13日　直売所田んぼアート支店営業開始～８／14
7月16日　みのり監査法人期中監査～19日
7月20日　田んぼの生き物調査
7月26日　法律相談日
　　東鷹栖年金友の会日帰り旅行
7月29日　職員労働安全衛生研修会
　　第４回理事会・役員コンプライアンス研修会
7月31日　本支所資材店舗・メカニックセンター・ＳＳ中間棚卸

お盆営業のご案内　2019

			8月9日(金)	8月10日(土)	8月11日(日)(山の日)	8月12日(月)(振替休日)	8月13日(火)	8月14日(水)	8月15日(木)	8月16日(金)	8月17日(土)
東鷹栖セルフ給油所		平常営業	7:00～21:00	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
鷹栖セルフ給油所			7:00～20:00								
貯金店舗	本所窓口	平常営業	9:00～16:30	休　業	休　業	休　業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	休　業
貯金店舗	支所窓口										
ＡＴＭ	本所		9:00～18:00	9:00～14:00					9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～14:00
ＡＴＭ	支所										
ＡＴＭ	鷹栖町役場		8:45～16:45	休　業					平常営業	平常営業	休　業
本所・支所事務所		平常営業 8:30～17:00		午前営業 8:30～12:00	休　業	休　業	平常営業	平常営業	休　業	休　業	午前営業 8:30～12:00
本所・支所営農センター				平常営業							平常営業
メカニックセンター											
直売所	東鷹栖本店	平常営業	10:00～18:00	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	休　業	休　業	平常営業
直売所	田んぼアート支店		10:00～15:00								

※休日の交通事故(共済連フリーダイヤル)0120-258-931、ご不幸(東鷹栖地区)080-1882-3423　(鷹栖地区)080-2875-5827　まで

ＪＡたいせつ

肥料配送に使用したパレットの返却のお願い

肥料早取り作業や肥料積替えを円滑に行うため、組合員皆様のお宅に空きパレットがございましたら返却をお願いいたします。

返却頂きたいパレット
・ＪＡパレット（プラパレ、木パレ）
・側条444パレット
・その他肥料配送に使用したパレット
・道栄パレット
・粒状ケイカルパレット

お問合わせ　本所生産資材課　TEL57-2357　　鷹栖支所生産資材店舗　TEL87-4111

ＪＡたいせつ広報誌　ひろばたいせつ
2019/８月号　第198号
発行　たいせつ農業協同組合
〒071-8101　旭川市東鷹栖１条３丁目635-58
TEL0166-57-2311
印刷　㈱総北海